

富山県気候変動適応センター

Newsletter

ニュースレター

第7号



今年の冬は？雪への備えは十分に

地球温暖化が進み気温が上がると雪は雨に変わり、雪の量は減るように思われますが、一部の研究では、地域によっては雪が増える、ドカ雪は減らないと予測されています。

また、「ラニーニャ現象が発生しているので今シーズンは厳冬になる」といった話をニュースなどで聞いたことがある人もいるかもしれませんが、気温や雪の量は地球温暖化だけではなく、様々な要因によって変化します。

今号では、「雪への備え」をテーマに紹介します。

今シーズンの富山の冬は？

今年の1月の大雪については記憶に新しいかと思います。

気象台は「今シーズンの冬は昨シーズンに引き続きラニーニャの影響で、寒気の影響を受けやすいため、気温は平年並か低い」と発表しており、大雪に備えておく必要があります。

昨シーズンは大雪で物流が止まって、スーパーから商品が無くなったこともあったね



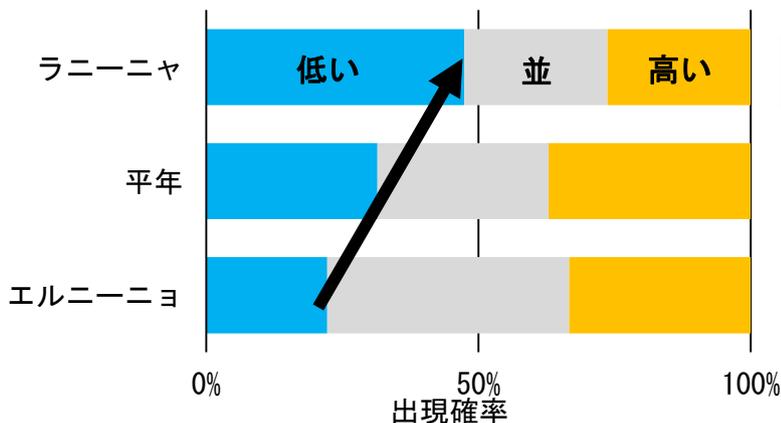
昨シーズンの大雪時の様子

ラニーニャとは

ラニーニャとは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけての海面水温が平年より低い状態が続く現象です。（逆に、高い状態が続く現象はエルニーニョと呼ばれます。）

この現象は、世界中の異常な天候の要因となると考えられており、ラニーニャが起こると日本の冬の気温は低くなりやすいとされています。富山の冬の気温についても、ラニーニャ時には低い傾向にあります（図1）。

もちろん、これだけで冬の気温が決まるわけではありませんが、平年と違う気象現象が起きている時には注意が必要です。



富山の冬はラニーニャになると、寒くなる傾向があるね



図1 ラニーニャ、エルニーニョ発生時における富山の冬の気温
出典：富山地方気象台の観測データを用いて、当センター作成

残るドカ雪のリスク

当センターでは産業革命以降気温が2℃または4℃上昇した将来のシミュレーションを行い、県内平野部における雪の解析を行いました。

2℃上昇、4℃上昇と地球温暖化が進むにつれ、年間総降雪量は現状（2000年頃）から37%、73%減と大幅に減少する一方、短時間で降る雪の強度（ドカ雪の強さ）の年最大値は、6時間では現状から9%、32%、1日では8%、33%の減少にとどまり、年総降雪量と比べて短時間降雪量の減少幅が小さい結果となりました。このことから、地球温暖化が進んだ将来においてもドカ雪のリスクは残るため、大雪への備えは今後も継続すべきと言えます。

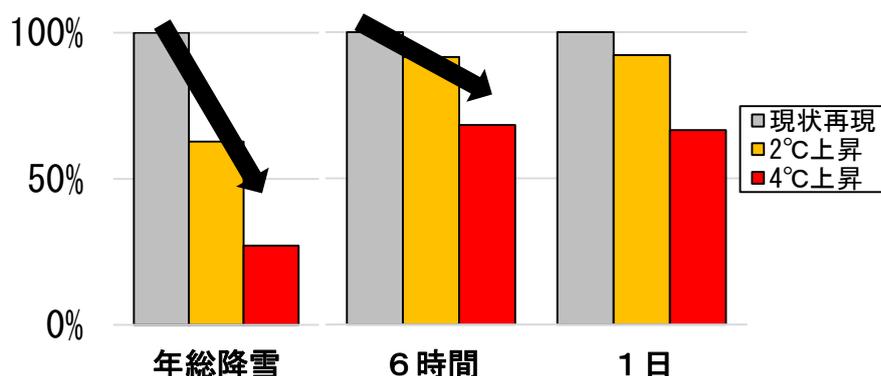


図2 年総降雪量及び短時間降雪量（6時間、1日）の年最大値の変化

出典：国の研究プログラムで作成したデータを基に当センター作成



大雪に備えよう

事前に除雪・防寒グッズや非常用グッズの確認をして、大雪に備えましょう

除雪用具（スコップ等）の確認をしておこう

雪が降ってからでは遅いこともあるので、早めに準備しておこう

食料品や飲料水を備蓄しておこう

立ち往生のおそれがあるので、車内にも備蓄をしておこう

大雪への備え

停電により暖房が使えなくなるおそれがあるので、防寒グッズを用意しておこう

停電に備えて電池式ラジオやバッテリーを用意しておこう

水道管が凍結するおそれがあるので、凍結対策をしておこう

日頃から大雪の情報に注目しておこう



次ページで情報の入手方法を紹介します

雪に関する情報収集

気象庁「今後の雪」

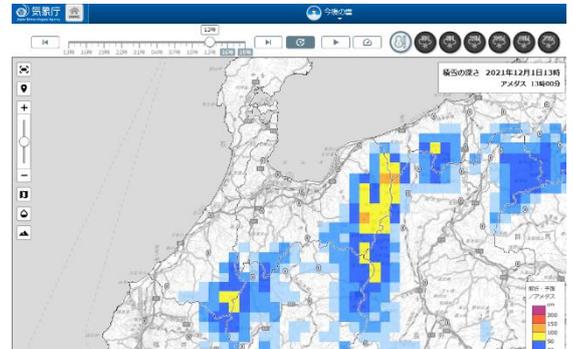
気象庁では、現在までの雪の状況を提供するコンテンツ「現在の雪」を、積雪の深さと降雪量の6時間先までの予報を加えた「今後の雪」へとリニューアルしました。

HPから24時間前から6時間先までの雪の分布を一体的に確認することができます。

「今後の雪」はコチラから↓↓



URL : <https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



富山県冬季道路情報

県内の道路のライブカメラをチェックできます。スマートフォン用アプリの提供も行っています。



「冬季道路情報」はコチラから↓↓



URL : <https://www.toyama-douro.toyama.toyama.jp/index.html>

県の広報ツール

その他にも、県HPやプレスリリース、ツイッターなどを通じて情報提供を行っています。

「富山県HP」はコチラから↓↓



「富山県ツイッター」はコチラから↓↓



今号で紹介した地球温暖化の将来予測データには不確実性が伴い、気候モデルの特性や社会シナリオなどにより結果に差が生じるので取り扱いには注意が必要です。

Newsletter ニュースレター 第7号

発行 富山県気候変動適応センター(富山県環境科学センター内)
Toyama Prefectural Climate Change Adaptation Center(TCCAC)

〒939-0363 富山県射水市中太閤山17-1
TEL:0766-56-2835 / FAX:0766-56-1416
URL:http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1730/kj00021662.html